



# ぴよんぴよんうさぎ

梅雨明けの知らせが待ち遠しいこの頃。雨の合間の晴れた日には、夏の日差しが降り注ぐようになりました。まだまだ蒸し暑い日が続いていますが子ども達は汗をいっぱいかきながら夢中になって色々な遊びを楽しんでいます。

天気や気候の変化が大きく、体調を崩してしまう子もいます。体調管理にも十分に気をつけながら楽しく過ごしていきたいと思えます。



七夕に向けて、笹飾りをしました。自分で作ったスイカロケット、お星さまの形をした短冊など保育教諭と一緒に思い思いの場所に飾ることができました。全てのクラスの

飾り付けが終わると、「ゆらゆらしてるよ〜!」「可愛い〜」とテラスを眺めて嬉しそうな子ども達でした。七夕の由来を理解することは、まだ難しい年齢ではありますが、夜空に沢山星が出ることを楽しみに、みんなできらきら星を歌って過ごしました。



とうもろこしの皮むきをしました。初めて見る皮つきのとうもろこしを目の前に不思議そうに眺めたり、匂いを嗅いだり興味津々の子ども達でした。保育教諭が最初に見本を見せると、「やってみる〜!」「触ってもいい?」と同じように真似をしながら一生懸命に取り組む姿が見られました。皮の間から黄色の粒が見えると

「あ!とうもろこし見えた!」「うわ!もじゃもじゃでてきた!」と大はしゃぎで喜んでいました。おやつに、自分たちで剥いたとうもろこしが出てくると「おいしいね〜」「つぶつぶいっぱい!」と嬉しそうに食べる事ができました。



## 夏野菜を収穫しました!

プチトマトの収穫をしました。5月に苗を植えてから、一人一人が意欲的に水やりをしてきていました。園庭に出かける機会があると「トマトさんにお水あげなくちゃ!」と、畑に足を運び「黄色のお花が咲いてるよ!」とプチトマトの生長を感じながら収穫できる日を楽しみにしていました。トマトが赤く色づき始めると「せんせい!見て!赤くなってるよ!」と大興奮の子どもたちでした。その日の給食に収穫したプチトマトが出てくると「すっぱいね」「こっちの甘いよ」「また取りたい!」と近くの友達や保育教諭と嬉しそうに会話をしながら、自分達で育てたプチトマトをモリモリ食べる事が出来ました。



## 〇エピソード〇

育てているプチトマトの水やりをしに、畑に行った時の事です。いくつか赤くなっている実が、欠けていました。

- Aくん「あれ、なんかこのトマト変な形!」
- Bくん「あ、ほんまや。なんか潰れとる」
- 保育教諭「本当だね、なんでかな〜?」
- Bくん「あ!分かった!虫さんが食べたんかな!?!」
- Aくん「あっちのピーマンも食べられとったな!」
- Cちゃん「虫さんも、トマト好きなんかな〜」



※プチトマトの生長を楽しみにすると共に、形や匂いなどいろんな視点から観察を楽しんでいました。違うクラスの野菜が虫に食べられているのに気付いたAくんとBくん。日頃の観察から、いろんなイメージや予想を立てることができているのが分かります。

## 〇8月の予定〇

- 13日(木) お盆保育
- 14日(金) お盆保育
- 20日(木) 身体測定
- 28日(金) お誕生会



天気の良い日には、水遊びを楽しんだり汗をよくかいたりするので、着替えを多めに用意して持って来て頂きますようよろしくお願いします。